

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(経済産業省)

対策の柱立て(大区分)	I. 復興・防災対策	担当部局	商務流通保安グループ
対策の柱立て(中区分)	2. 事前防災・減災のための国土強靱(じん)化の推進、災害への対応体制の強化等		
対策の柱立て(小区分①)	(1) 命と暮らしを守るインフラ再構築(老朽化対策、事前防災・減災対策)	担当課	保安課
対策の柱立て(小区分②)	②事前防災・減災対策		
対策における施策の名称	その他		
(事業名)	中小企業産業保安施設防災診断補助	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	1.4億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	中小企業の災害対策を促進するため、現行の技術基準への適合が確認されていない中小企業が有する産業保安施設について、特に危険性が高いと思われるものとして、①高圧ガス事業所のうち、可燃性ガスや毒性ガスを扱う事業所及び②鉱山集積場(内盛式)で、当該集積場の下流域に市街地が存在する集積場について、現行の技術基準への適合状況を診断するために必要な調査費用の一部を補助する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他()		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ○25年3月時点で基金へ1.4億円交付決定。 ○指標:基金からの交付決定額		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) ○中小企業が保有する現行基準への適合が未確認の設備のうち、可燃性ガスや毒性ガスを扱う高圧ガス事業所、又は下流域に市街地が存在する鉱山集積場の現行の技術基準への適合性の確保、そのための適合性診断の実施 →指標:事業の進捗状況(26年6月末までに80件の調査を実施予定。これにより、上記の条件を満たす設備数約2,000件(推計)のうち、特に事業者が耐震性に懸念を持つ設備について診断を終了し、技術基準への適合義務の無い古い中小企業の設備について、技術基準への適合を進める端緒を作る。)		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>【基金管理団体への執行状況】 公募開始 2月14日 公募〆切 3月6日 第三者委員会による審査期間 3月8日まで 採択 3月12日 交付決定 3月13日</p> <p>【民間企業等への執行状況】 公募開始 3月19日(以後随時受付) 交付決定 3月29日(第1号実施)</p> <p>【進捗ステップのイメージ図】</p> <pre> graph TD A[国] -- "実施済(3月19日)1.4億円" --> B[基金管理団体] B -- "公募開始(3月19日)以後随時受付 交付決定(3月29日)第1号実施" --> C[民間企業等] </pre>		
執行早期化のために 講じている工夫	早期執行のため、基金管理団体に対して適切な指導、監督を行う。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/k130214003.html (基金管理団体公募用URL) http://www.ilpa.or.jp/hojo/main.html (補助対象事業者公募用URL)		